

# 新着図書

野庭すずかけコミュニティハウス

平成31年4月配架

おひとり3冊まで、2週間(新着本は1週間)借りられます。

## ノースライト

横山秀夫

望まれて設計した新築の家。しかし、越してきたはずの家族の姿はなく、ただ一脚の椅子だけが残されていた。待望の長編ミステリー。

## 姑の遺品整理は、迷惑です

垣谷美雨

姑が亡くなり住んでいたマンションを処分することになった。業者に頼むと高くつくからと、嫁である望登子は自分で遺品整理をしようとするが、あまりの物の多さに立ちすくむばかり。安物買いの銭失いだった姑を恨めしく思いながら仕方なく片づけを始める。夫も手伝うようになったが、さすが親子、彼も捨てられないタイプで、望登子の負担は増えるばかりである。誰もが経験するであろう、遺品整理をユーモアとペーソス溢れる筆致で描く長編小説。

## 魔眼の匣の殺人

今村昌弘

あと二日で四人死ぬ。ミステリ界を席卷した「屍人荘の殺人」待望の第二弾！その日、魔眼の匣を九人が訪れた。人里離れた施設の孤独な主は予言者と恐れられる老女だ。彼女は来訪者にあと二日のうちにこの地で四人死ぬと告げた。外界と唯一繋がる橋が燃え落ちた直後、予言が成就するがごとく一人が死に、閉じ込められた葉村たちを混乱と恐怖が襲う。

## あちらにいる鬼

井上荒野

人気作家みはるは講演旅行を機に作家白木と男女の関係になる。一方、白木の妻笙子は夫の淫行を黙認し平穏な生活を送っていた。だがみはるにとって白木は情交だけに終わらず、書くことを通じてかけがえのない存在となる。父と母、瀬戸内寂聴をモデルに書くことと情愛によって貫かれた三人の特別な関係を長女である著者が描き切る正真正銘の問題作。

## 箱の中の天皇

赤坂真理

本物の箱は、右？左？マッカーサーから本物を奪還し、平成の天皇に退位の真意を問う。各紙話題騒然、衝撃の天皇小説。「おそろべき力業」(毎日新聞)と絶賛！

## 木曜日の子ども

重松清

7年前、旭ヶ丘の中学で起きたクラスメイト9人の無差別毒殺事件。結婚を機にその地に越してきた私は、妻の連れ子である14歳の晴彦との距離をつかみかねていた。前の学校でひどいじめに遭っていた晴彦は、毒殺事件の犯人上田と面影が似ているらしい。この夏、上田は社会に復帰し、ひそかに噂が流れる一世界の終わりを見せるためにウエダサマが降臨した。やがて旭ヶ丘に相次ぐ不審者情報、飼い犬の変死、脅迫状。一方、晴彦は「友だちができたんだ」と笑う。信じたい。けれど確かめるのが怖い。そして再び事件は起きた。

## スクエアー横浜みなとみらい署暴対係

今野敏

詐欺の報復で人を殺すなんて許すわけにはいかない。横浜山手町の廃屋跡から二つの遺体が発見された。さらに所有者不明土地を利用した不動産詐欺事件が浮上する。背後に暴力団関与の疑いがあると判断した県警本部長の要請を受け、諸橋と城島は署を離れ、捜査に加わることになったが一。

## かわたれどき

畠中恵

かつて恋女房を亡くした町名主のお気楽跡取り息子・麻之助。周囲の心配をよそに、恋よりも揉め事に振り回される日々。ところがある日、縁談相手を名乗るかわいい娘が現れて…。

## ジーヴズの事件簿 才智縦横の巻 大胆不敵の巻

P.G.ウッドハウス

美智子皇后もご愛蔵。公表されたお言葉で話題沸騰。

20世紀初頭のロンドンにとんでもなく有能な黒髪の執事がいた。どんな難事もたちまち解決。執事ジーヴズは今朝も流れるように紅茶を携えやってくる。村の牧師の長説教レースから実らぬ恋の相談まで、ご主人パーティの難題を、ややいじわるな脳細胞が華麗に解決。英国王室をはじめ、世界中で愛されるジーヴズの傑作選！